

京都若手能

能楽若手研究会 京都公演

令和五年六月二十四日(土) 午前十一時始(午前十時三十分開場)
京都観世会館 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町四

忠度 樹下 千慧
忠度 樹下 千慧

観世流能 忠度

從僧 有松 遼一
旅僧 岡 充
從僧 原 陸

大鼓 河村 凛太郎
小鼓 林 大和

笛 山村 友子

間 里人 井口 竜也

後見 河村 浩太郎
井上 裕久
林 宗一郎

地謡 大江 広祐
梅田 嘉宏
深野 貴彦
田茂 井廣道

味方 味方 豊彦
味方 豊彦 玄

観世流舞囃子

羽衣

和合之舞

天人 大江 泰正

大鼓 渡部 諭
小鼓 曾和 鼓堂

太鼓 前川 光範
笛 杉 信太郎

地謡 河村 和晃
鷲尾 世志子

宮本 茂樹
浦田 保浩
分林 道治

休憩 二十分

観世流独調

鶴

謠 吉浪 壽晃

小鼓 曾和 鼓堂

(一時二十分頃)

大蔵流狂言 梟

法印 山本 善之

兄 病人 岡村 宏懇
小齊平真路

後見 山口 耕道

帝釈天 湯川 稜

山伏 天狗 向井 弘記

金剛流能 大会

比叡少僧正 小林 努

大鼓 河村 裕一郎
小鼓 林 大輝

太鼓 前川 光範
笛 杉 信太郎

間 木葉天狗 鈴木 実

山下 守之
茂山 千五郎

後見

廣田 幸稔
豊嶋 彌左衛門
豊嶋 幸洋

地謡

山田 伊純 今井 克記
宇高 竜成 金剛 龍謹
豊嶋 晃嗣 種田 道一
宇高 徳成 廣田 泰能

能《忠度》

平忠度の和歌の師匠、藤原俊成に仕えていた者が出家し、西国へ向かう途中、須磨の浦で薪を運ぶ尉に出会い、一夜の宿を乞う。尉は忠度の和歌を引き合いに、桜の木蔭ほどの宿はないと言う。尉は僧に回向を頼み、さらに忠度のことなどを語る。やがて尉は忠度の霊であることを暗示して消え失せる。

(中入)

里の男に忠度のことを聞いた僧が回向を続けると、在りし日の姿で忠度が現れ、西国への都落ちの途中、俊成のもとへ立ち寄り、勅撰集への和歌を託したこと、岡部六弥太と戦い討ち死にしたこと、死後腰の籠に着けた短冊の名から忠度と知られたことなどを語り、桜の花の蔭に消えてゆく。

「行き暮れてこの下蔭を宿とせば花や今宵の主ならまし」の忠度の歌をひき、「木蔭を旅の宿とせば花こそ主なりけれ」と終曲を迎える。花が一曲の基調となる名曲で、作者である世阿弥自身この能を「上花」と高く評価していた。

狂言《梟》

兄が山から帰ってきてから病気になるので、弟は法印に祈禱を頼み、家に来てもらいます。家に着いた法印が祈禱を始めると、兄は奇妙な鳴き声をあげます。弟に話を聞くと、兄は山で梟の巣にいたずらをしてきておりました。この病はきつと梟が兄に憑いたものであるうと思つた法印は、懸命に祈禱をするのですが...

法印は能「葵上」の謡を重々しく謡って登場し、祈禱を始めますが、後半は祈禱が失敗して狼狽します。その様子の落差が大きく、笑いを誘います。

能《大会》

比叡山の僧が庵室にいるところへ、どこからともなく一人の天狗が山伏の姿で現れる。山伏は、以前都の東北院のあたりで命を助けられた御礼に、神通力をもつて何でも望みを叶えようという。僧はこの世に望みなどは無いが、釈迦が靈鷲山で行つた説法の光景を見てみたいと答える。山伏は、それを叶えてあげるが本気になつて信心を起こしてはならぬといひ、あれに見える杉の木の手を閉じて待て待てと言つと、風を巻き上げながら梢へ上がり谷へ下り消えていった。

やがて虚空に音楽が響き、仏の御声が聞こえるので、僧が両眼を開いてみると、大天狗が扮した釈迦による大法会の光景が出現している。僧は思わず信心を起こし合掌礼拝をします。するとにわかにかに天地震動して帝釈天が怒り、天狗の魔術を打ち破る。大法会の光景はたちまち消え失せ、天狗は恐れて岩洞へと逃げ失せる。

能楽若手研究会 京都公演

第32回 京都若手能

2023年 6月24日(土) 午前11時開演(午前10時30分開場)

京都観世会館 075-771-6114
http://www.kyoto-kanze.jp

4/15(土) 発売 一般 前売 3,200円 / 当日 3,500円 / 学生 1,700円

表紙写真「大会」金剛永謹(撮影 原田七寛)



地下鉄東西線 東山駅から 1 番出口より徒歩約5分

JR京都駅から ●地下鉄丸線「国際会館ゆき」乗車「烏丸御池駅」にて地下鉄東西線「六地藏ゆき」「浜大津ゆき」に乗り換え、「東山駅」下車
●京都駅前バスのりばA1より市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、D2より86・206系統「東山仁王門」下車

四条河原町から バスのりばEより市バス31・46・201・203系統「東山仁王門」下車

京阪三条駅から 地下鉄東西線に乗り換え、「東山駅」下車

※上演中の写真撮影・録音・録画はご遠慮ください。
※携帯電話の着信音・時計のアラーム音が鳴らないよう、あらかじめ電源をお切りください。
※都合により出演者に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※お車の方は、会館東隣りの有料駐車場、または岡崎公園市営駐車場等をご利用ください。
※公演中止の場合を除き、入場券払戻はできません。